

つながる  
ひろがる  
みらいへー

フードバンク愛知では、企業等から寄贈された食品や日用品を福祉施設や団体へ提供しています。支援する企業、支援が必要な人を支える施設や団体、支援を求める人をつなげて、大きな大きな支援の輪をひろげていきたい。

「だれも取り残さない社会」を目指して。



*Toward a future where connections are expanding.*

フードバンク愛知のチカラになりたい。  
そう思えたのは、スタッフ、  
ボランティアさん、皆の笑顔でした。

この度、木原 賢治前理事長の後任としてフードバンク愛知の理事長に就任いたしました宮尾久子でございます。産業カウンセラーとして長年務めてまいりました。その経験を活かしてなんでも相談できる関係性をスタッフはもちろん子ども食堂の皆さんとも築いていきたいと思っております。微力ではありますが、皆様のご期待に応えられるよう努め、スタッフ一同一丸となりフードバンクの発展に尽くしたいと思っております。今後ともよろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

特例認定特定非営利活動法人 フードバンク愛知  
理事長 宮尾 久子



## 団体概要

- [設立] 2019年6月
- [活動開始] 2020年3月
- [理事] 宮尾 久子
- [住所] 〒481-0011 愛知県北名古屋市高田寺砂場18  
[Tel] 0568-65-6650 [Fax] 0568-65-6608  
[E-mail] info@fb-aichi.org
- [HP/URL] <https://foodbank-aichi.org/>
- [活動内容] フードバンク・支援物資配布事業・環境・社会への取り組み  
環境 (Environment) / 社会 (social) / 企業統治 (Governance)

フードバンク愛知キャラクター

aiちゃん  
アイ



## フードバンク愛知設立の背景

子どもの貧困やヤングケアラーなど、子どもの機会格差は大きな社会問題です。生活の為に食費や生活用品を切り詰めている家庭の声を多く聴くようになり、子ども達の生活環境の悪化に危機感を覚えました。「困っている子どもたちに、家庭に、私たちができることはないのだろうか。世の中の『困った』を少しでも減らせる活動がしたい。」共感できる仲間（ボランティア、企業、行政）が集まり、『フードバンク愛知』を設立。食品ロスを有効に活用したフードバンク事業を通じ、支援を必要とした家庭の力になるよう努力してきました。しかし、フードバンクの大部分は組織基盤が整っていません。大規模なフードバンクが所在するのは首都圏が中心であり、SDGsに取り組む大手企業からの物資寄付を受け取る事が難しいのが現状です。その結果、十分な物資を確保できず、すべての困窮家庭へ支援の手が届いているとはいえません。これらの問題を解決できるようなシステムを、現在進行形で構築中です。

## フードバンク愛知の3つのスローガン

家庭環境による機会格差を無くし誰もがチャレンジできる社会

ひとりから社会は変えられる

食品ロスを食べて社会貢献



こども食堂にはフードバンクが必要です！  
フードバンクのない市町にフードバンクを設立支援

1学区に1こども食堂があれば、支援を受けることができる子ども達も増えますが、そのこども食堂の運営が成り立たなくなってしまうとは意味がありません。フードバンクが市に1つ、町に1つあれば、その地域のこども食堂の支援のフォローができます。フードバンクのない市町にフードバンクを設立支援することで、こども食堂の安定した物資支援につながります。連携と物資支援拡大の為、フードバンク未設置市町43ヶ所のこども食堂等団体拠点に冷凍・冷蔵庫の貸与を行い、今までより多くの食品を保管することを支援しています。こども食堂がフードバンクとしての活動もできるようになることで、近隣のこども食堂への支援のフォローができるように成長することができます。

社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会との連携で行っている「あいち子ども食堂応援ステーション」もその取り組みの一つとなります。

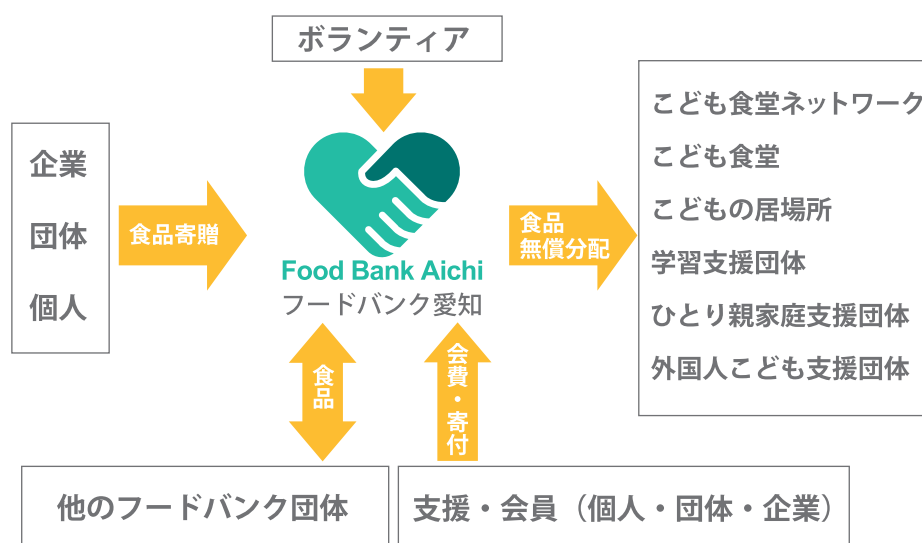


子どもの居場所づくり応援事業「あいち子ども食堂応援ステーション」  
社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会

あいち子ども食堂応援ステーション

## フードバンク愛知活動内容

フードバンク愛知では、企業などから寄贈された食品を福祉施設や団体へ無償で分配する事業を行っています。企業などから受け取った食品を、フードバンク愛知各倉庫にて適切に保管・管理。その後、福祉施設や団体へと分配します。フードバンク愛知から食品を受け取り活用しているのは、支援を必要とする人達を支えている施設や団体です。施設内で給食などの食材として使用する他、パントリー活動にて個人へお渡しし、困窮家庭等への支援に役立てていただきます。受取団体に対して食品の分配を開始する前には、食品を安全に取扱うための約束事項の説明や、食品活用の目的の確認、施設の見学を行っています。これらを行うことが、フードバンク愛知と支援団体との相互の理解を深め、よりスムーズな連携と細やかな支援を可能にしています。



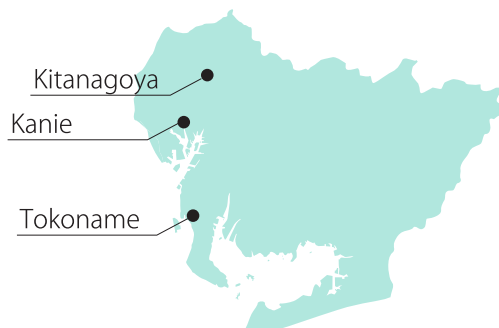
## 輸送会社の全国ネットワークを活用

全国の輸送会社と協力・連携することで、  
日本全国の寄付企業からフードバンク愛知への  
物資輸送を可能にしています。

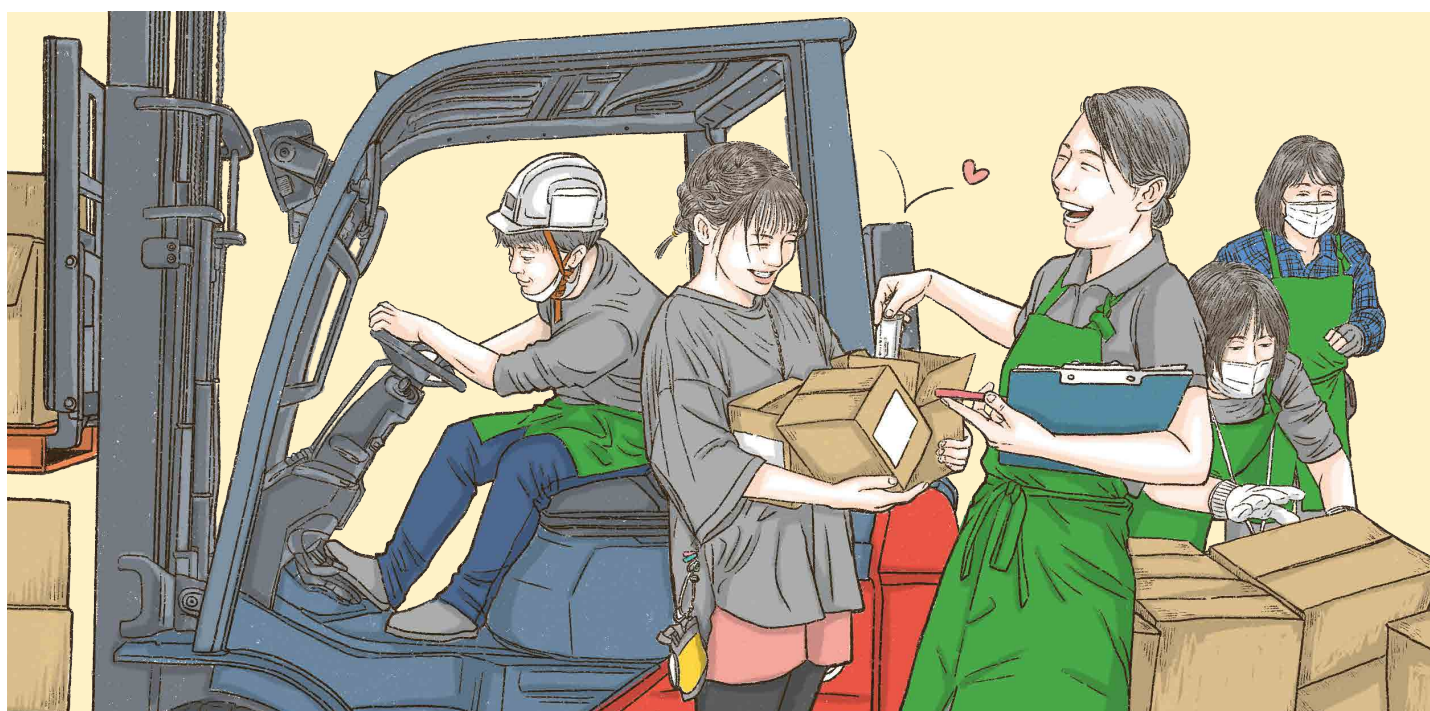


## 3つの拠点

- 〔北名古屋市〕 フードバンク愛知 北名古屋倉庫
- 〔蟹江町〕 フードバンク愛知 蟹江倉庫
- 〔常滑市〕 フードバンク愛知 常滑倉庫



北名古屋倉庫ボランティア作業風景



## 企業のフードドライブ活動を支援



企業・団体のフードドライブ引き取り

### フードドライブとは？

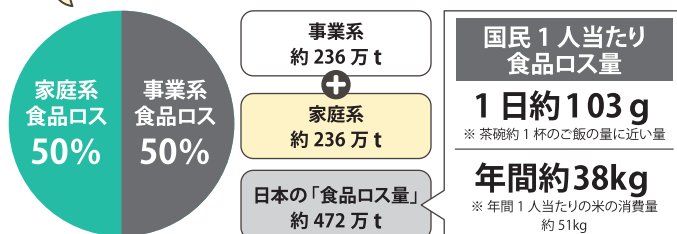
フードドライブとは、各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動を言います。

### 食品ロスとは？

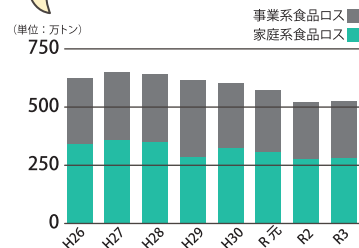
本来食べられるのに捨てられる食品を「食品ロス」と言います。

家庭から出る食品ロスは、フードドライブ活動によって減らすことができます。企業や学校でのフードドライブ活動は、地域の支援を求めている家庭を救い、食料資源の有効利用につながります。日本での令和4年度の食品ロスは、約472万t、うち家庭系約236万t、事業系約236万t発生しています。これは日本人1人当たり毎日お茶碗一杯分の量に近い量が捨てられていることとなります。食品ロス問題は簡単に解決できる問題ではなく、家庭や企業を含めた社会全体で取り組むべき重要な課題です。

### 令和4年度食品ロス量の内訳と詳細

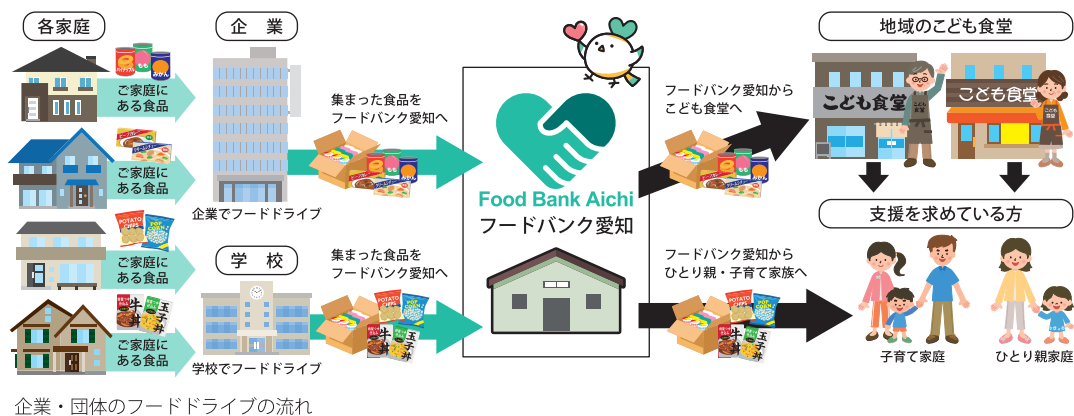


### 年間食品ロス量の推移



出典：消費者庁HPより 令和4(2022)年度食品ロス量推計値の公表について <https://www.caa.go.jp/notice/entry/038363/index.html>





家庭系食品ロスの内訳を見ると、野菜が最も多く約 111 万 t でした。次いで米が約 28 万 t、パンが約 25 万 t と続きました。食品の持ち味を生かしたレシピや保存法の情報がネット上で簡単に手に入る現在、購入した食品は使い切る、買い物の際余分な物は購入しない、フードドライブ活動に協力する、冷蔵庫や食品棚から、一度も出ることなくそのまま捨てられることのないように、一人一人の意識で家庭での食品ロスは大幅に減らすことができます。

フードバンク愛知では、企業・学校等のフードドライブ活動を支援しています。フードバンク愛知のオリジナルチラシデータを無料でお渡ししていますので、社名や学校名、フードドライブ開催日の日時を入れるだけで即使用できます。また、フードドライブ回収食品のガイドラインもご用意してありますので、初めての活動も円滑に進められます。2023 年度は、フードドライブ活動で回収した食品・日用品を持ってきていただいた団体数（企業・個人含む）は、40 団体となります。約 32 t の食品・日用品が地域のこども食堂へ配布することができました。



フードドライブで支援いただいた食品



## 地域の農家さんと、こども食堂を応援する「やさいねっと」



北名古屋市役所での毎月第3日曜日パントリーにて



2024年1月30日～2024年3月5日青首大根（神奈川県三浦半島産）

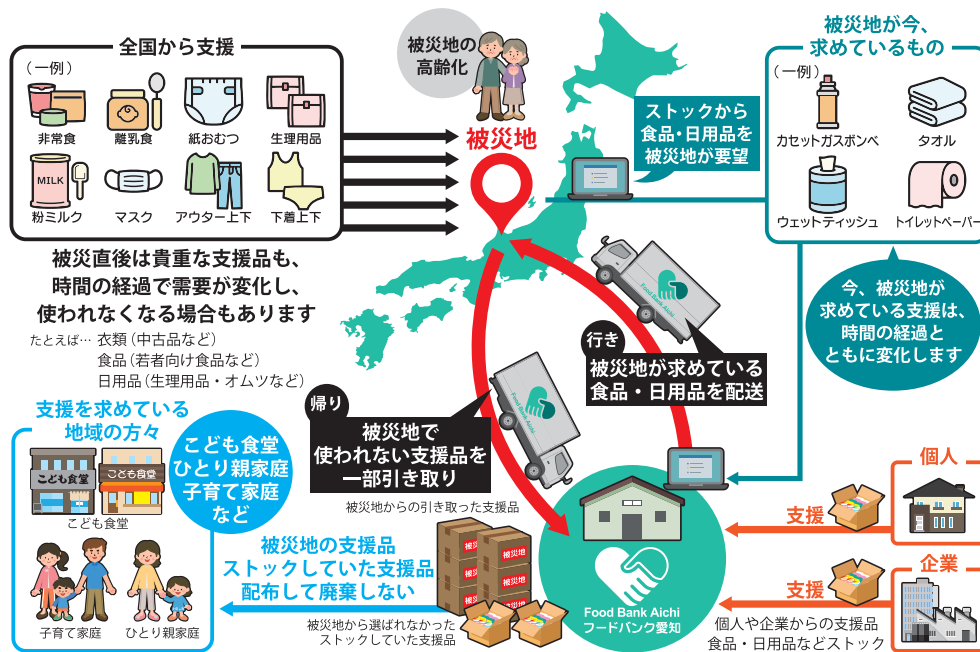
作りすぎてしまった野菜・規格外野菜を、地域の農家の方、家庭菜園で野菜・果物を作っている方からいただき、こども食堂へつなげる「やさいねっと」活動は、農作物の食品ロスを削減するだけでなく、地域のこども食堂の応援となります。物価の高騰で野菜の購入を躊躇するのは、一般家庭だけでなくこども食堂も同じです。こども食堂を利用している子ども達に、少しでも多くの野菜を食べてほしい！野菜が不足しがちな子ども達の応援となっています。「やさいねっと」は、持ち込まれた野菜・果物をこども食堂へ、その日のうちに告知をしマッチングいたします。フードバンク愛知の野菜の廃棄をさせない活動は、地域の農家の方だけでなく企業にも広がっています。1年で約45t配布することができました。





## 被災地の経過、支援物資のニーズ変化への対応

時間が経つにつれて、全国から送られる支援物資が、被災地で実際に必要とされるものと異なることがあります。被災地から働ける若者が他府県へ出てしまうと、被災地は高齢者の割合が増加し全国からの善意の支援品が、被災地では使用されずたくさん残ります。被災地で不要になった支援品を廃棄せず、必要とするこども食堂や、ひとり親家庭等の支援にマッチングしています。



## 防災備蓄品の積極的な活用

企業・学校・自治体が抱えている防災備蓄品は、賞味期限が切れる入れ替えの時期がくれば廃棄となります。防災備蓄品の入れ替えの時期を3ヶ月(最低でも1ヶ月)早くするだけで、防災食を必要とするひとり親家庭・個人等に届けることができます。フードバンク愛知では、日々の生活に防災備蓄品を積極的に役立てていただくプロジェクトを実施しています。

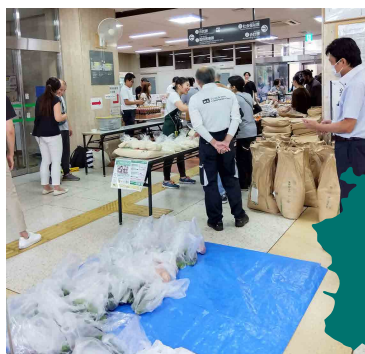


配送する防災備蓄品

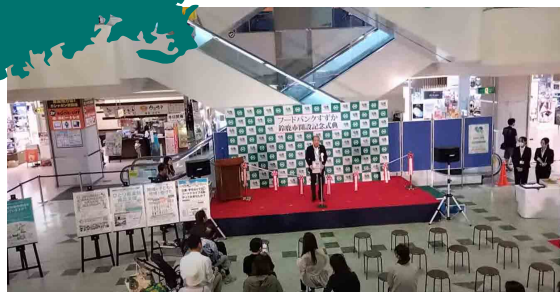
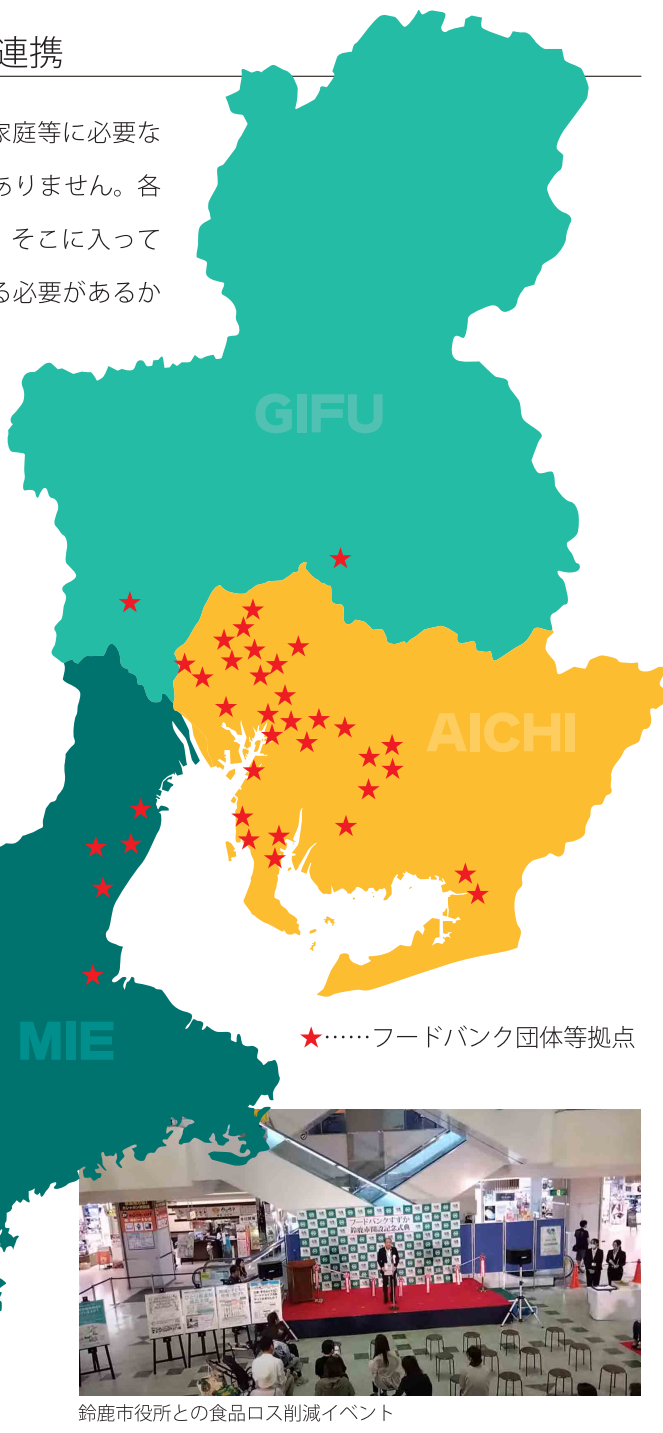


## ネットワーク × 地域行政連携

食品を求めているひとり親・子育て家庭等に必要なたくさんだけ届ける、この作業は容易ではありません。各家庭、施設、こども食堂だけでなく、そこに入っていない世帯や子どもの存在も把握する必要があるからです。行政と積極的に連携を取ることによって、迅速かつ的確な支援が可能となります。フードドライブ活動の際には特に、地域のフードバンク団体・こども食堂・行政等との連携が必要になります。



北名古屋役所でのパントリー



鈴鹿市役所との食品ロス削減イベント

## 数字で見るフードバンク愛知 (2023年のデータに基づく)



年間総重量 **1,347t**

2023年度 (食品・飲料・日用品・防災備蓄品含む)



食品・飲料重量 **1,300t**

2023年度 (防災備蓄品含む)



日用品重量 **47t**

2023年度 (日用品等)



フードドライブでの  
食品回収企業数 **40団体**

2023年度 (企業・学校・個人含む)



フードドライブ  
回収総重量 **32t**

2023年度 (食品・日用品等)



防災備蓄品  
の回収総数 **48t**

2023年度

## ひとり親・子育て家庭配送支援（こども宅食）

ひとり親家庭を対象に限定的な個人家庭支援を行っております。フードバンク愛知ではこのように「わが町支援」として各企業や個人の方より温かいお気持ちでご寄附いただいた資金をその町にお住まいのひとり親家庭支援へと全額活用させていただきます。活動を始めております。



ひとり親・子育て家庭配送食品一例


## こども食堂のための寄付型自動販売機ラッピング


寄付型自動販売機とは、自動販売機の売上げ1本ごとに、こども食堂へ寄付をすることができる自動販売機です。設置オーナーは振込みなどの手間が無く、購入者は気軽に社会貢献をすることができます。また、こども食堂オリジナルで自動販売機にラッピングデザインを施すこともできますので、こども食堂の啓発効果・広告効果も期待できます。ラッピングデザインはこども食堂のイメージだけでなく、周りの景観や、設置する場所にもあわせてデザインできます。



奈良に設置したラッピング自動販売機

 子ども支援数 **117,770人**  
こども食堂が支援する子どもの人数 × フードバンク愛知の年間パントリー数

 輸送トラック台数 (2t) **674台**  
2023年度実績年間総重量 (トラック 2t)

 こども食堂登録数 **584団体**  
2024年現在

 1食あたりの年間の支援食数 **3,250,000食**  
1食あたり 400g (2023年度食品・飲料等重量)

 経済損失額からフードバンク愛知の貢献額 **1,098,500,000円**  
国民1人 88円 / 日 × 365日 = 32,120円 ÷ 38kg = 845円 / kg 1kgあたり 845円の経済損失  
出典：消費者庁 <https://www.caa.go.jp/notice/entry/038363/> 令和4(2022)年度食品ロス量推計値の公表について

## フードバンク愛知に寄せられた「ありがとう」のメッセージ

フードバンク愛知では、支援の際にアンケートも行っています。たくさんの声は延べ 2,156 件となりました。感謝の声だけでなく、切実な声や現状に苦しんでいる声も知ることができます。全ての声を拾い上げていくことは難しいかもしれませんが、でも、丁寧に一つ一つ声を聴くことが今後の活動への力となっています。

0歳と5歳を抱えながら働く時間の制限もあり、生活費に困っていました。子どもとありがとうございます。

支えてくれる人がいてくれることに人の温かさを感じます。ひとり親で日々全部をこなしている孤立して育てている私には本当に有り難いです。

支援のお知らせが来ると、私はすごく嬉しいし、ダンボールが届くと子供は開けるときに、ドキドキワクワクして楽しみにしています。

SNSでスタッフの方々の頑張りも拝見させて頂いています。

保存のきく食品や日用品を支援頂きありがとうございます。素晴らしい活動ありがとうございます。

頼る人がいないので本当に助かっています。

お身体に気をつけて頑張ってください!!

こういう事業があると知ることができただけでも実際に利用できなかったとしても安心感があります。

子どものお菓子や可愛い雑貨など普段なかなか買ってあげられない品などが入っていると長女次女が喜びます。たくさんの皆様のご協力とお気持ちを毎回感じております。ひとり親として今後も努力していきます。

前回初めて応募させて頂いた時に子供とワクワクしながら一緒に箱を開けたのですがお菓子や美容用品が入っていて凄く娘が喜んでいました。私は缶詰やマヨネーズや煮物のレトルト等が本当に助かり凄く有り難く感謝しかありませんでした。本当にありがとうございます。

以前はひたすら働くことが出来たのですが、昨年夏に私が病気にかかりダウン、以来今も通院しながらで仕事も減り、物価高でさらに苦しくなりました。本当に感謝しかないです。

とてもありがたいご支援本当に助かります。

物価高騰のため、学校に必要な文房具を切り詰めたり、子供に申し訳ないと思っています。今回応募させて頂いて、浮いたお金は文房具や、学校用品の購入に使いたいです。

子どもが2人とも発達障害のため満足に働けない状況です。前回支援を頂きましたが、沢山いただきました。温かさには涙が出ました。頑張つて子育てしていきます。ありがとうございました。

食べ盛りの男の子がいて思うようにお腹いっぱいまで食べさせてあげることが出来ないけど少しでも支援があればおかわりしたい! って時にまだあるよ! と言ってあげられる事が嬉しいです。

心が安心できて助かります。  
子供も喜びます。  
ありがとうございます。

一人での子育ては不安や孤独を感じる事が多いですが、このような繋がりが有り嬉しく思います。

以前利用してお礼を伝えたいと思っていました。普段は買わないお菓子に子供が喜んでいてとても嬉しく思いました。

継続的な  
フードパントリー  
支援大変助かります。

お世話になっております。  
娘との生活を支えて頂き、本当にありがたく思っております。  
今回は宅配もあるということで、小さい子どもがいる世帯には大変助けになります。

市役所でのご支援活動、とても助かってます！  
スタッフさん達の笑顔もすごく安心します！  
いつもありがとうございます!!これからもよろしくお願いいたします。

素敵な活動  
ありがとうございます。

まだ小さい子供がいるのでこういった活動が本当に助かります。

死別でひとり親になり、  
遺された難病児と障害児を含む  
3人の子どもを必死に育てています。

3人子供がいるので  
いつも食品支援本当に  
助かっています。  
ありがとうございます。

度々、市役所のフードバンク  
に参加させていただいております。  
子供が食べ盛りなので、お米や野菜など本当に助かってます。

素敵な支援を  
ありがとうございます。

物質的支援は精神的  
支援にも繋がります。  
ありがとうございます。

母子家庭になり、生活が  
厳しくなる中で、このような支援が  
あると知りました。大変ありがたいと  
思っています。

とても感謝してます。  
ご支援のおかげで日々を乗り  
越えられています。

ひとり親家庭になり、  
初めてフードバンク愛知を  
知りました。心温まるご  
厚意感謝します。

初めて支援していただいた時、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。

0歳の娘のシングル  
マザーになり仕事での  
収入も少なくとても  
不安でした。

前回、生きるか死ぬか  
の時に助けて頂きありが  
うございました。

いつも困窮世帯や子育て世帯のために、  
ご尽力頂いていて、本当にありがたいです。  
フードバンク愛知さんのような団体さんが  
増えればいいなと思います。

いつも嬉しい支援をありがとうございます。  
こういった支援のおかげでとても助かっています。  
フードバンク愛知さんのお陰で日々頑張ろう  
という気持ちにもなります。

子供が自立  
したら私も支援  
する側に回りたい  
と思っています。

このような活動があると、  
1人じゃないんだと安心感  
を得ることができます。  
ありがたく思います。

物価高、仕事の契約満了と続き、  
支援して頂けるのは本当に助かります。

## フードバンク愛知の活動を応援してください

---

2019年に内閣府が公表した調査データによると、毎日の食事に困る子ども達は7人に1人、さらにひとり親世帯となると約半分にまで達すると言われています。

フードバンク愛知は、公益性の高い「認定 NPO 法人」として認可を受けている団体です。あなたのご寄付で多くの子ども達の今を支えることができます。フードバンク愛知は、ひとり親家庭約600世帯、こども食堂等584団体の子どもへ支援を行なっております。

### 「だれも取り残さない社会」を目指して。

私たちの活動は、皆さまからの寄付によって支えられています。



お問い合わせはホームページから



お問い合わせフォーム

活動報告は、ホームページ・Instagramをご覧ください



My Homepage



My Instagram

フードバンク愛知の活動内容はホームページに掲載しています。  
Instagramには、パントリーなどの動画をアップしています。

<https://foodbank-aichi.org/>

## ネットでの募金決済を始めました

寄付・会費決済サービスを始めました。クレジットカードからの寄付も対応しております。

いただいた募金は、私たちの活動費となります。

毎月584団体のこども食堂等に向けて、食品・生活用品を配布するパントリーを開催、2023年は食品の取り扱い総重量が1300tとなり、私たちの活動を支えてくださる企業・団体・個人の皆さまによって、各支援活動に大きな力を得ることができました。

今後も増え続ける支援を求める声に応えるため、引き続き皆様からの温かいご支援を心よりお待ちしております。

※電子マネーは対応しておりません。



寄付はホームページメニュー「寄付をする」から



寄付専用サイト

銀行振り込みでの募金もごございます

ゆうちょ銀行

[ キャッシュカードから ]

店名 | 二〇八支店 (読み ニゼロハチ)

項目 | 普通

口座番号 | 1794239

口座名義 | トクビフードバンクア伊

[ ゆうちょ銀行口座から ]

記号 | 12020

口座番号 | 17942391

口座名義 | トクビフードバンクア伊

(ATM 振込不可窓口のみ受付可能)

ご寄付は寄付金控除の対象になります。

銀行振込での募金をする際に、フードバンク愛知へご連絡いただくと幸いです。


ホームページ「お問い合わせ」からメールください。

[ Tel ] 0568-65-6650

*Let's think about what we can do for future children.*



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

 特例認定特定非営利活動法人  
**フードバンク愛知**  
Food Bank Aichi